

い〜わ

河内の風

高安山は やおの里山 みんなの恋人

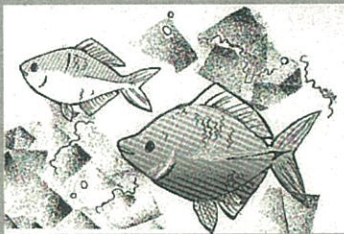
SEPTEMBER

No.75

環境アニメイティッドやお 広報委員会 発行

CONTENTS

ニュース	1
第2回市民環境講座	2
八尾の川と水路のお話④	3
「KES」環境経営セミナー開催のお知らせ	4
「かけはし」エコセミナー	5
e-column	6
環境アニメイティッドやお情報	6



エコ豆知識

★ まな板は塩で？

⇒肉・魚を調理したまな板は塩でこすると、塩の粒子がクレンザー替わりになり、水に流すだけでぬめりや生ぐささが消え、すっきり⇒直接食材に触れるまな板はできるだけ洗剤なしで落とす方が安全。

(石黒 美喜さん)

7月26日(火)

エコセミナーで事例発表



★事例発表(1)

成長する組織「環境アニメイティッドやお」
環境アニメイティッドやお 太田 博之 氏(写真上)

★事例発表(2)

企業が中心となって企業を動かす〜O-KESへの挑戦〜
大阪KES環境機構(O-KES)事務局 温川 政佳 氏

★事例発表(3)

地球温暖化対策を市域で推進するということ
八尾市経済環境部環境保全課 早川 裕也 氏

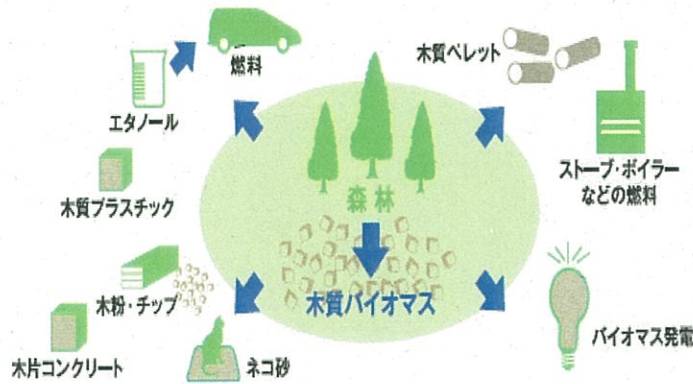
(上記の3名が事例発表を行いました。詳細については5ページをご覧ください)

第2回 市民環境講座

30名が参加

自然再生エネルギー (バイオマス)のまちづくり

●バイオマス資源のエネルギー・新素材利用



記事出典：日経BP環境経営フォーラム

7月30日(土)午後2時、プリズムホールにおいて、今年度第2回目の市民環境講座が開催されました。

「自然再生エネルギーを考える岡山県真庭市におけるバイオマスのまちづくり」というテーマで、真庭市産業観光部バイオマス政策課の森田学さん、このまちづくりに企業として関わっている(株)トンボ・開発本部環境事業企画部の小桐登さんの2人から、熱くユーモアあふれる話を聞くことができました。

岡山県真庭市

1993年からバイオマスタウンの取組みを開始

真庭市は岡山県北中部にあり、蒜山(ひるぜん)高原や湯原温泉などが有名なところで、林業・木材産業が中心です。

人口は約5万人。バイオマスとは、生物(bio)に含まれるエネルギー量(mass)を指し、CO₂を排出しない自然再生エネルギーとして活用できます。廃棄物系バイオマスとして木質系廃材、家畜排泄物など、(廃棄物以外の)未利用バイオマスとしては、稲わらなどがあります。

中国横断自動車道が開通した1993年、真庭市の若手20名によって「21世紀の真庭塾」が結成されたことが(2003年にはNPO法人化)取組みの始まりでしたが、1999年に真庭市役所も方針を設定し、バイオマスタウンの取組みが展開されてきました。

資源循環型の暮らしづくり

木質バイオマスエネルギー自給率 11%

2006年には「バイオマスタウン構想」が策定されましたが、とくに2008年に「真庭バイオマス集積基地(真庭木材事業協同組合)」が建設されたことが前進の契機になっています。

この基地は収集コストを抑えることではなく未利用資源を「買い取る」仕組みをもったインフラ(経済基盤)であり、これによって住民や製材所などから多くの資源を収集することが可能になったということです。

木材ペレットやバイオディーゼル燃料などの製品開発、バイオマス発電、バイオマス・ツアーの立上げ、バイオマス啓発事業など、これまで様々な取組みが行われてきています。

廃棄物系バイオマスは約88%、未利用バイオマスは約30%が利用されており(2008年度)、2005年度と比較すると利用率は両者ともに10ポイント前後上昇してきています。

また、真庭市における木質バイオマスエネルギーの自給率は約11%になっています(2010年度)。

現在バイオマス産業創出による資源循環型の暮らしづくりが目指されています。

八尾の川と水路のお話

その⑤ ～楠根川と農業用水～

アクアフレンズ 代表世話人
美濃原弥恵

*アクアフレンズは子どもたちが
水と触れ合える理想的な水辺環境
を目指して活動をしています*

「楠根川」の始点は？

淀川水系の一級河川「楠根川」の始点は、八尾市八尾木付近(曙川コミュニティセンター前)で、かつて「曙川」と呼ばれ、旧曙川村の名の由来とされています。

八尾木から始まる楠根川の水はどこからきているのでしょうか？ 地図からは突然の始まりのように見える楠根川は八尾木交番東の交差点を渡ると、南へ広がる農地に沿って流れている用水路とつながっています。

アクアフレンズは、昨年から今年にかけて大和川から取水して流れる農業用水路「長瀬川」と「玉串川」から水を取り入れて流れる小さな水路を調べています。

長瀬川より東向き、玉串川より西向きの水の流れをたどって歩いていくと田畑の横を通って楠根川へと向かい、水が落ちていく様子を確認できました。楠根川の水源地は、長瀬川と玉串川からの落ち水なのです。



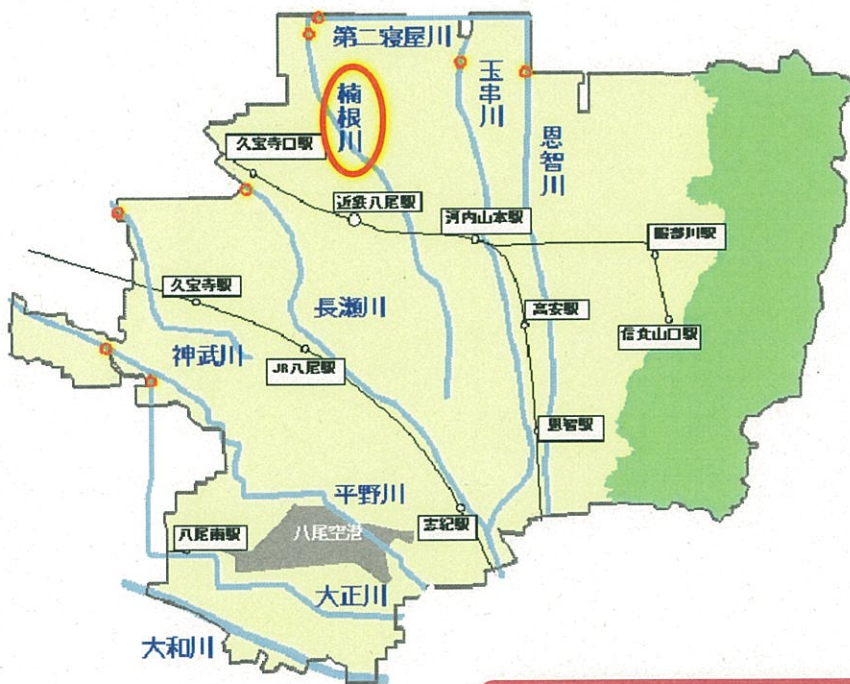
楠根川の始点
(八尾市八尾木北)

ナマズが棲む川？

楠根川の始点から近鉄大阪線までは車道が川の両脇にあるため、川の中の様子は橋の上からしか見ることはできません。

近鉄線を越えると川幅が広くなり、水路から川の景観となります。楠根川の流域のほとんどは八尾市を流れ、最終地点は東大阪市で第二寝屋川と合流しています。

川の水は濁っていても白鷺や波紋から生き物の気配を感じます。釣り人に聞くと「ナマズもいるよ」と教えてくれました。



次回は長瀬川をご紹介します。

ご案内

「KES」環境経営セミナー

NPO法人グラウンドワーク八尾と大阪経済法科大学は、「環境負荷の軽減」を企業・市民の共有問題としてとらえた講座を2回にわたり開催します。

1回目は「八尾市の環境総合計画」や「八尾市地球温暖化対策実行計画」に基づく、これからの八尾市の環境政策の方向性について、八尾市の環境保全課 田口課長から話をさせていただきました。また、環境活動を市民活動として積極的に行っておられる大阪府地球温暖化防止活動推進員の徳山氏から、温暖化対策への取り組みの一例を提案していただきました。

2回目

- ◆ 日 時：平成23年9月28日（水）
午後6時30分～8時00分
- ◆ 場 所：八尾商工会議所 3階
- ◆ 定 員：先着40名（9月1日から受付）
- ◆ 参加費：無料

◆ 講演 ◆

「KES環境マネジメントシステム・スタンダード」について

- ◆ 講師：大阪KES環境機構 主幹審査員 清原 完次 氏
- ◆ 内容：「KES」の仕組み・内容などについての説明とともに、企業経営にどれ程の有効性を持っているかの検証を行っていただきます。

KES認証は、ISO認証と同等のものです。

KESとは？

- ★ 「環境マネジメントシステム」の規格です。
- ★ 「環境マネジメントシステム」とは、企業等の経営に当たって環境への負荷を管理・低減するための仕組みです。
企業のイメージアップを図り、得意先や役所の評価に繋がって行くものです。

【お申し込み・お問い合わせ】

NPO法人グラウンドワーク八尾
大阪KES環境機構
TEL：072-991-8878
FAX：072-991-8808
Email：info.o-kes@gw-yao.com

(NPO 法人グラウンドワーク八尾 小林 昇さん)

大阪環境パートナーシップネットワーク

「かけはし」

のエコセミナー

～ぐんぐん街がよくなる環境パートナーシップ～

「環境アニメイティッドやお」の取組みについて事例発表を行う

★「かけはし」とは

NPO、企業、自治体などが、大阪の環境に関わる活動の情報を交換し合うネットワーク組織です。今回のセミナーのサブタイトルが、事例に学ぶネットワークの「しかけ」「悩み」の解決ということで、今回アニメイティッドの事例を聞いて、意見交換することになりました。

今回このような事例発表を行ったのは、企業や教育機関など多種多様な団体が参加・連携をしているという、アニメイティッドの魅力に着目していただいたからです。

★「つながる」から「つなげる」へ

意見交換で、他の団体からの質問などを聞いていると、多様な主体の取組みについてはどこも悩みは同じようで、「続けることの難しさ」と「新たな若い世代の参画」、集約すればこの2点のようです。出来るだけ多くの人とつながって、次世代へ思いをつなげる。“つながる、つなげる”が重要なキーワードだと再認識しました。

(環境アニメイティッドやお 太田 博之さん)



事例発表の様子

e-column (40)

八尾市つどいの広場委託事業 あ〜いあいひろば代表
井上 日出美さん

エコおもちゃ

「あ〜いあいひろば」は、おおむね0歳〜3歳の乳幼児さんと保護者の方と一緒に遊べる場所です。開設して二年半になりました。

広場では、四季の行事をはじめ、講師をお招きする手作りおもちゃなど、様々なイベントを企画しております。その際に意識していることは、再利用すること、身近にあるものを活用することです。

手作りおもちゃを列挙しますと、
◆新聞紙を用いたエコバッグ◆広告の裏を使ったメモ用紙◆ミルク缶等で作る太鼓◆ラップ等の芯を利用する太鼓のばち◆大きな芯を用いたでんでん太鼓◆ペットボトルで作るじょうろ◆牛乳パックを使用するストローとんぼやパックパックおもちゃ等です。

捨てる、ただのごみとなってしまう物が、工夫次第ではおもちゃとなります。しかも、作る過程で楽しむこともできます。ご利用者さんの柔軟な発想から、想像以上の素敵な作品に出会え、感謝する日々です。

皆さんの満足そうな笑顔が見られるので、これからも楽しみながら、エコに関心を持ち続けようと思っています。

九月

活動日カレンダー



八尾市の環境を守るために、環境アニメィティッドやおが取り組んでいる
さまざまな活動や、今後の計画などを紹介しています。

日	月	火	水	木	金	土
28日	29日	30日	31日	1日 省エネの日	2日 ◎広報委員会	3日
4日 ☆高安山自然 再生定期活動	5日	6日 ◎企画推進 委員会	7日 	8日	9日	10日
11日	12日	13日	14日	15日 ☆楽音寺森林 整備活動	16日	17日 ○歴史楽校
18日	19日 敬老の日	20日 ◎運営会議 ◎フェス実委会	21日 	22日	23日 秋分の日	24日 ○自然楽校
25日	26日 □「情報ブラ ザやお」	27日	28日	29日	30日	1日

☆…野外活動 ◎…会議 ○…講座 □…FM放送



FM ちゃお 毎月第1、第3水曜日 11時40分～
「ご当地食材でクッキング」

活動の詳細

☆以下の活動は市民のみならず
どなたでもご参加いただけます。
詳細は事務局までご確認ください。

<高安山自然再生定期活動>

9月4日(日) 午前9時40分 近鉄信貴山口駅改札前集合
内容：高安山山頂での整備

<八尾ふるさと歴史楽校>

9月17日(土) 午前9時30分 近鉄俊徳道駅改札前集合
内容：「俊徳丸伝承の道を高安へ」をテーマに史跡を巡り
ます。

<高安の森 自然楽校>

9月24日(土) 午前10時 服部川7丁目公園集合
内容：森と木に関する話を聞いた後、ネイチャークラフト
(自然のものを使った工作)をします。

FM ちゃお (79.2MHz) での放送



☆番組名

「情報ブラザやお」

9月26日(月)

正午～午後0時45分

午後7時～午後7時45分

(再放送)

☆番組名

「環境アニメィティッドやお情報」

放送時間

毎日 午前8時10分～15分

月～金 午後6時24分～29分

環境アニメィティッドやおの会員募集!

“環境アニメィティッドやお”は、八尾市内の環
境問題を解決するために、事業者を中心に研究グル
ープを立ち上げ、その輪を広げるために2004年
12月に設立した協議会です。私たちと共に活動し
ていただけるメンバーを募集します。

《年会費》

市民会員	1,000円
市民団体会員	2,000円
事業者会員	5,000円